

# 闘虎

## No. 56 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙  
平成30年 秋季号



© Sachiko HOTAKA

### 兄に続き群馬6人目の世界メダル!

#### 世界選手権大会

10月20～28日、ハンガリー・ブダペストにおいて、世界レスリング選手権が行われた。「通り慣れた道」フリースタイルに復帰した松本篤史(千代田jr-館高一日体大-ALSOK-警視庁)は、92kg級に出場。初戦の2回戦は、欧州3位のトルコの選手を7-5で破ると、3回戦、ウクライナの選手に3-2で辛勝、準決勝ではベラルーシの選手にTフォールで敗れたが、3位決定戦でモンゴルの選手を6-5で破り、第3位入賞。90kg級以上の日本人選手として、世界メダルを獲得したのは、1988ソウル五輪90kg級銀メダルの太田章以来、30年ぶり。群馬県選手として、世界メダルを獲得したのは、上武洋次郎、森田武雄、高田裕司、清水真理子、そして兄の松本隆太郎に続き、6人目の快挙となった。

## クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第56回

大間々レスリングクラブ



三十周年で部員も増加!  
第二期黄金時代の予感!

笠懸中一年 主将 武田 杏

大間々レスリングクラブは、金子先生のもと、昭和六十三年に発足しました。現在、幼児から中学生まで二十人が活動しています。練習では、中学生が小学生に教えたり、先輩が指導に来てくれたりすることもあります。

私は、マット運動が得意ですが、タックルが苦手なので、うまくならないです。投げ技は好きです。レスリングを始めて四年になりますが、練習を重ねることで、少しずつ上達していることを実感しています。

今年で、大間々レスリングクラブも三十周年。最近では部員も増え、第二期黄金時代の始まりを予感します。私たちは、全国大会での入賞が、とても大きな目標です。私も、できる限りレスリングを続け、全国大会で入賞できるように、みんなと教え、支え合い、努力していきます。

支えてくれる保護者、休みなく指導してくださる先生方に、感謝しています。これからもよろしくお願ひします。なお、レスリングと一緒に取り組む仲間、いつでも大歓迎です。

■練習日時 毎週火・木(午後7時)・土曜日(午後5時)

■練習会場 大間々東中学校柔道場

### SCHEDULE

■都市交流親善大会  
12月16日(日)  
館林市城沼総合体育館

■天皇杯全日本  
レスリング選手権大会  
12月20日(木)～23日(日)  
代々木第2体育館

■館林市スポーツ少年団  
クラブ交流大会  
1月27日(日)  
館林市城沼総合体育館

■関東高校選抜大会  
2月2日(土)・3日(日)  
館林市城沼総合体育館

■関東甲信越少年  
少女レスリング大会  
2月24日(日)  
館林市城沼総合体育館



小幡 洋次郎さん(邑楽町・75歳)

### レスラーファクトリー

「思い出の一葉」

□この写真は昭和35年7月、私が館林高校一年の時、分福ヘルセンタIで行った夏合宿での一枚です。翌月に新潟で開催されるインターハイに備えての強化合宿でした。写真は座禅していますが、前列一番右が私です。レスリング部顧問の内田先生がお坊さんで、精神修行のためにやったのだと思います。この合宿に、明大の先輩が多数来てくれて、稽古をつけてくれました。特に、バンタム級で全日本のトップレベルの先輩とのスパリングは、同じ階級の私にとって、非常にいい練習になりました。インターハイでは、私は個人戦優勝、団体戦は、今流でいう「新潟判定」で、準決勝で新潟明訓に敗れ3位でした。再来年の館林インターハイに向けて、毎日必死に稽古に励んでいるので、ぜひ、たくさんのOBが来て、館高生に稽古をつけてほしいと思います。

# HERO'S IN GUNMA



© Sachiko HOTAKA

## 玉岡 颯斗 選手 (館林高校)

国体前は、1つでも多く勝ち上がるという気持ちでした。それが決勝まで進めることができましたが、決勝戦前は、不思議と緊張せず、楽しみでした。勝った瞬間は、優勝できた喜びよりも、リベンジできたうれしさの方がこみ上げてきました。残りの高校レスリングで、フリー、グレコローマン両スタイルで、最高の成績を残せるよう、仲間と共に努力していきたいです。

## 鳥居・川端・松林らの 兄弟レスラーが優勝！ 群馬県小学生総体

11月4日、城沼総合体育館において

において「全日本女子オープンレスリング選手権大会」が行われた。JOCとインターハイで優勝している石井亜海が決勝で、至学館強豪2選手を破り勝ち上がり、アメリカの選手を退け、優勝。高1で早くも高校3冠を遂げた。入賞者は次のとおり。

- 【シニア】◇57<sup>□</sup>級 ③杉山絢海(東京農大) ◇65<sup>□</sup>級 ③鈴木芽衣(東洋大)
- 【高校生】◇62<sup>□</sup>級 ①石井亜海(安部学院)
- 【第42回群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会】が行われた。優勝者は次のとおり。
- 【5~6年】◇30<sup>□</sup>級 柳澤志音(O S A) ◇34<sup>□</sup>級 徳江星暉(PARAISTRA) ◇39<sup>□</sup>級 佐藤岳(O S A) ◇45<sup>□</sup>級 川端健太(明和) ◇51<sup>□</sup>級 松井礼士(O S A)
- 【1~2年】◇20<sup>□</sup>級 川端隆太(明和) ◇24<sup>□</sup>級 松林秀誠(千代田)
- ◇28<sup>□</sup>級 小林駿之介(PARAISTRA) ◇28<sup>□</sup>級 小津悠仁(上州)
- ◇33<sup>□</sup>級 松林貫誠(千代田)
- ◇39<sup>□</sup>級 笛木一落(伊勢崎)
- ◇42<sup>□</sup>級 栗原悠人(O S A)
- ◇42<sup>□</sup>級 和田三志郎(館林)

## 麒麟児・玉岡颯斗(館高) 国体優勝！

### 福井しあわせ元気国体

9月30日~10月3日、福井県あおい町総合運動場体育館において「国民体育大会レスリング競技会」が行われた。少年の部で、小幡洋次郎氏命名「太田の麒麟児」(麒麟児とは「才能が優れていて、将来が期待される少年」の意)玉岡颯斗が、準決勝で京都府の選手にインターハイの雪辱を果たし、決勝で神奈川県の手塚に全国グレコの雪辱を果たし、高2で堂々の優勝を遂げた。また、県史上初「中学生」として出場した城所拓馬が2回戦、秋田商業の選手を



どっしりとした雄大なレスリングを展開する玉岡颯斗

破り、堂々の第5位入賞を果たした。入賞者は次のとおり。

- 【成年フリー】◇57<sup>□</sup>級 ③寺田有輝(国士舘大)
- 【少年フリー】◇71<sup>□</sup>級 ⑤城所拓馬(O S A)
- 【成年グレコローマン】◇72<sup>□</sup>級 ⑤富塚拓也(育英大学職員) ◇87<sup>□</sup>級 ③勅使川原延明(日体大)
- 【少年グレコローマン】◇65<sup>□</sup>級 ⑤谷津龍斗(館林) ◇92<sup>□</sup>級 ①玉岡颯斗(館林)

## 志村優充がMVPに！ アジアU15代表もV！ 上武洋次郎杯

11月18日、邑楽町体育館において「第14回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会」が行われた。MVPは、地元・邑楽の志村優充が獲得、アジアU-15大会に日本代表として出場した藤倉優花も優勝した。県内選手優勝者は次のとおり。

- 【中学生男子】◇54<sup>□</sup>級 志村優充(邑楽) ◇60<sup>□</sup>級 上村朋也(千代田) ◇68<sup>□</sup>級 城所拓馬(O S A)
- 【中学生女子】◇48<sup>□</sup>級 原口真優(明和) ◇57<sup>□</sup>級 藤倉優花(邑

【5~6年男子】◇45<sup>□</sup>級BRUM 加藤在(O S A) ◇51<sup>□</sup>級 松井礼士(O S A)

【幼年】◇17<sup>□</sup>級 稲田佳恭(明和)

**館高が6階級で優勝！  
女子は館商工が独占！  
高校レスリング新人戦**

11月3~4日、館林市城沼総合体育館において「群馬県高校レスリング新人戦」が行われた。戦力断トツの館高が、個人戦で6階級を制した。

【団体戦】①館林 ②市太田 ③富実

- 【個人戦】◇51<sup>□</sup>級 日比野晴斗(館林) ◇55<sup>□</sup>級 高橋一輝(館林)
- ◇60<sup>□</sup>級 築比地留偉(館林)
- ◇65<sup>□</sup>級 清水聖矢(市太田)
- ◇71<sup>□</sup>級 坂上拓瑠(館林) ◇80<sup>□</sup>級 阿部光(館林) ◇92<sup>□</sup>級 玉岡颯斗(館林) ◇125<sup>□</sup>級 輪湖伊武稀(富実)
- 【女子】◇軽量級 高橋美友(館商工) ◇中量級 本莊美菜(館商工) ◇重量級 小田梨英瑠(館商工)

## 石井亜海2年連続V！ 早くも高校3冠達成！ 全日本女子オープン

10月13~14日、三島市民体育館に

【幼年】◇17<sup>□</sup>級 小林桂士(PARAISTRA) ◇21<sup>□</sup>級 荻田清乃進(伊勢崎) ◇21<sup>□</sup>級 鳥居希子(PARAISTRA)

**藤倉優花が痛い優勝！  
城所拓馬V持ち越し！  
全国中学選抜選手権**

11月24~25日、駒沢オリンピック記念公園屋内球技場において「第9回全国中学選抜レスリング選手権大会」が行われた。



反則勝ちだが、中学生初の全国優勝！藤倉優花

決勝で相手選手の巻き投げで藤倉は負傷、それが反則となり、藤倉の優勝となる、珍しい結果になった。

【男子】◇75<sup>□</sup>級 ②城所拓馬(O S A)

【女子】◇66<sup>□</sup>級 ①藤倉優花(邑

## なでしこGUNMAの レスクイーン



市立太田高校  
中野 碧海さん(2年)

金子先生に誘われて、まずマネージャーになり、マネージャーをやっていくうち、自分も皆と頑張っていて、引退したい、そう思いレスリングを始めました。今までできなかった技が、相手にかかったとき、楽しさを感じます。自分の技、タックルで点を取り、勝利することが目標です。ライバルは、山田侑菜選手と大竹那選手、そして自分。同じ市立太田で同級生の鏡茜選手を、とても尊敬しています。レスリングを通して、たくさんの人とつながりができ、日々の生活に充実感が生まれました。この経験を活かし、将来は体育の教師になりたいです。

## OSAが7階級優勝！ 川端(明和) 安定のV！ 館林市民秋季大会

9月1日、城沼総合体育館において「館林市民秋季レスリング大会」が行われた。OSAの7人優勝が最多となった。優勝者は次のとおり。

- 【中学生】◇38<sup>□</sup>級 小林楓駕(館林) ◇42<sup>□</sup>級 坂庭圭(O S A)
- ◇47<sup>□</sup>級 生澤心星(O S A)
- ◇53<sup>□</sup>級 志村優充(邑楽) ◇59<sup>□</sup>級 上村朋也(千代田) ◇66<sup>□</sup>級 和田晋太郎(館林) ◇73<sup>□</sup>級 城所拓馬(O S A)
- 【小学5~6年】◇30<sup>□</sup>級 柳澤志音(O S A) ◇34<sup>□</sup>級 原口碧都(明和) ◇39<sup>□</sup>級 佐藤岳(O S A) ◇45<sup>□</sup>級 川端健太(明和)
- ◇51<sup>□</sup>級 鳥居輪太郎(PARAISTRA)
- ◇51<sup>□</sup>級 石塚佑慎(O S A)
- 【小学3~4年】◇24<sup>□</sup>級 本間あみ(邑楽) ◇28<sup>□</sup>級 佐藤陽(O S A) ◇33<sup>□</sup>級 松林貫誠(千代田) ◇39<sup>□</sup>級 栗原悠人(O S A)
- ◇42<sup>□</sup>級 柴木蓮(上州) ◇42<sup>□</sup>級 和田三志郎(館林)
- 【小学1~2年】◇20<sup>□</sup>級 川端隆太(明和) ◇24<sup>□</sup>級 松林秀誠(千代田) ◇28<sup>□</sup>級 小林駿之介(PARAISTRA) ◇28<sup>□</sup>級 谷津悠仁(上州)
- 【幼年】◇17<sup>□</sup>級 稲田佳恭(明和) ◇21<sup>□</sup>級 小林桂士(PARAISTRA) ◇21<sup>□</sup>級 鳥居希子(PARAISTRA)